

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 体育 堂

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・有害化学物質を把握し、適切な管理及び処理に取り組んでいる。 ・産業廃棄の責任者とストックヤードを決め、処理業者に回収を依頼している。			3.9		6.3					11.6	12.4		14.1	15.1							
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・毎月の使用量をウェブ明細にて管理し、社内で使用量を共有している。 ・節電を心掛け、無駄な電力の消費が無い様に使用していない部屋の照明をこまめに消すなど節電を徹底している。							7.3						13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		【予定】簡易計算シートを用いて年間でのガソリン使用量等からCO2排出量を把握する。2022年7月～開始予定。 ・徒歩や自転車、公共交通機関を利用し、社用車の使用頻度を減らすことでCO2排出の抑制に取り組んでいる。			2.4				7.2 7.3 7.a				12.4		13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・プラスチック製品やレジ袋などの使用削減に努めている。 ・植栽や除草活動において、薬品を使用する際は土壌への影響がないものを選んでいく。						6.6									14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・再生紙の利用している。 ・ペーパーレス化、裏紙の利用を推進している。 ・定期的に古紙を分別し回収所へ持参している。										9.4		12.2 12.4 12.5			14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水トイレを使用している。 ・洗う物をする際は水を流し放しにしないよう節水を心掛け、洗剤を使用する場合は環境への負担が少ないものを選ぶようにしている。			2.4			6.1 6.3 6.4 6.6						11.5			14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生紙やリサイクルトナーを選んで購入している。 【予定】社員の名刺については、1年以内に紙製のものからLIMEX製のものに順次変更していく。										9.4		12.4 12.5		13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2			6.4									14	15			17		
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・会社敷地内にアジサイ・ヒマワリ・ユリ等の植栽に取り組んでいる。 ・定期的に接する道路や河川敷の雑草等の伐採をしている。												11.6 11.7		13.1 13.3		15			17		
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6					9.4	11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・プラスチックの使用削減や環境に配慮した素材の使用を心掛けている。 ・社員はマイバッグやマイボトルを持参しプラスチック製品の使用削減に努めている。													12.2 12.5			14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・近隣への移動は社用の自転車を使用している。 ・距離のある移動では電車・バス等の公共交通機関を使ったり、社用の自動車(ハイブリッド車)に乗り合わせて移動している。											9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2		

